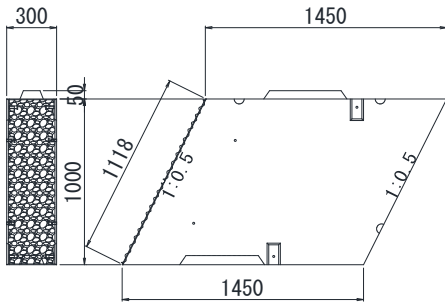


小口止ブロック

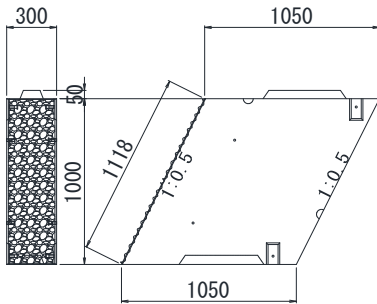
規格寸法図

L 型

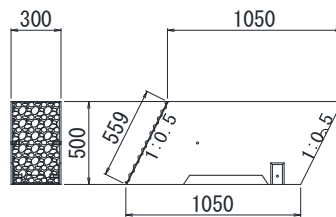


名称	主要部寸法(mm) 幅×高さ×控長	体積 (m ³ /個)	参考重量 (kg/個)
L 型	300×1,000×1,450	0.435	1,001
M 型	300×1,000×1,050	0.315	725
M1/2 型	300× 500×1,050	0.155	356

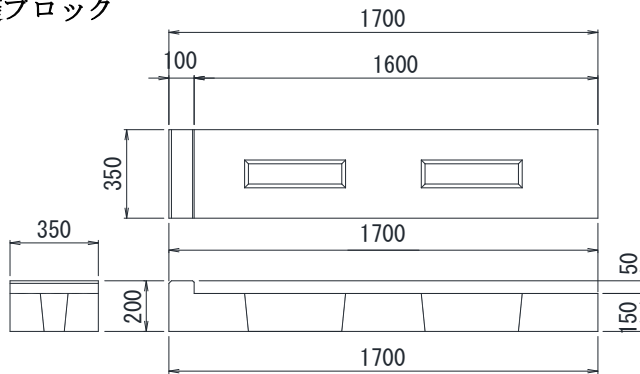
M 型



M1/2 型



基礎ブロック



主要部寸法(mm) 幅×高さ×控長	体積 (m ³ /個)	参考重量 (kg/個)	胴込コンクリート量 (m ³ /個)
350×150×1700	0.080	184	0.011

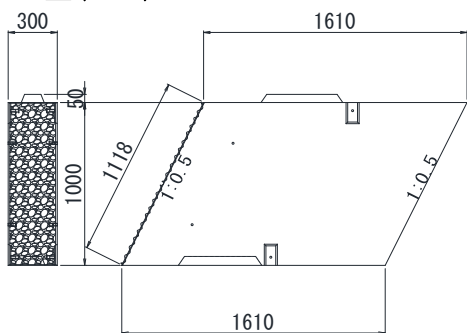


有限会社 大下ブロック工業所

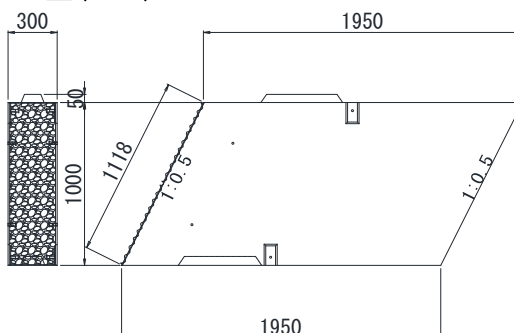
TEL 0195-23-5003

LL型

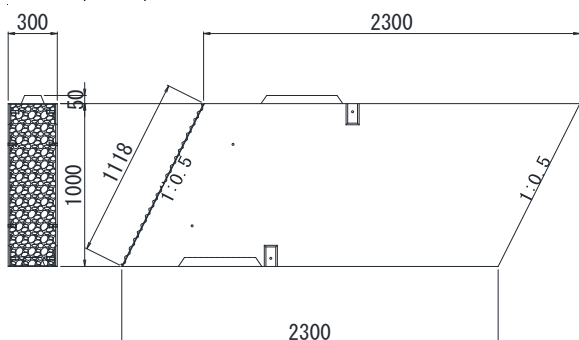
LL型(1610)



LL型(1950)



LL型(2300)



名称	主要部寸法(mm) 幅×高さ×控長	体積 (m ³ /個)	参考重量 (kg/個)
LL型(1610)	300×1,000×1,610	0.483	1,111
LL型(1950)	300×1,000×1,950	0.585	1,346
LL型(2300)	300×1,000×2,300	0.690	1,587

連結金具

■一組当りの使用数量

外側

名称	材料	使用数量
連結プレート	3.2T×54W×235L	1枚
角座金	2.3T×35W×35L	2枚
ボルト	M12×30L	2本

ブロック側

名称	使用数量
アンカーボルト	2本

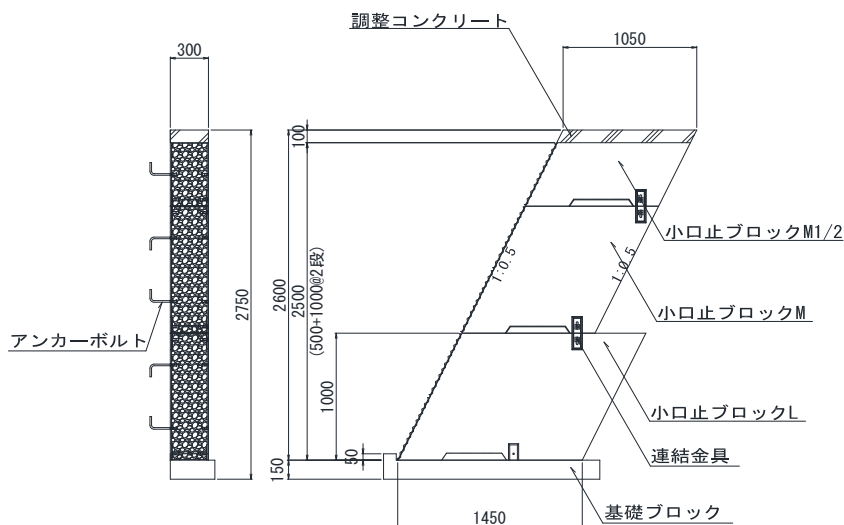
参考組み合わせ例

H=2750の場合

正面図

側面図

ブロック側 外側



施工手順

- ①所定の基礎を設置します。
- ②カップラーを用い、クレーンなどにより据え付けます。
※2点吊りの厳守
- ③小口止の外側部分は連結金具にて製品の上下を連結し、内側部分はアンカーボルトにて製品の胴込コンクリートと一体とします。
- ④以下、②～③の作業を所定の段数まで繰り返します。
- ⑤調整コンクリートで高さ調整を行い、天端を仕上げます。